

別記1

業 務 概 要 書

1 業務概要

(1) 業務名

設計業務委託（河川・交付）

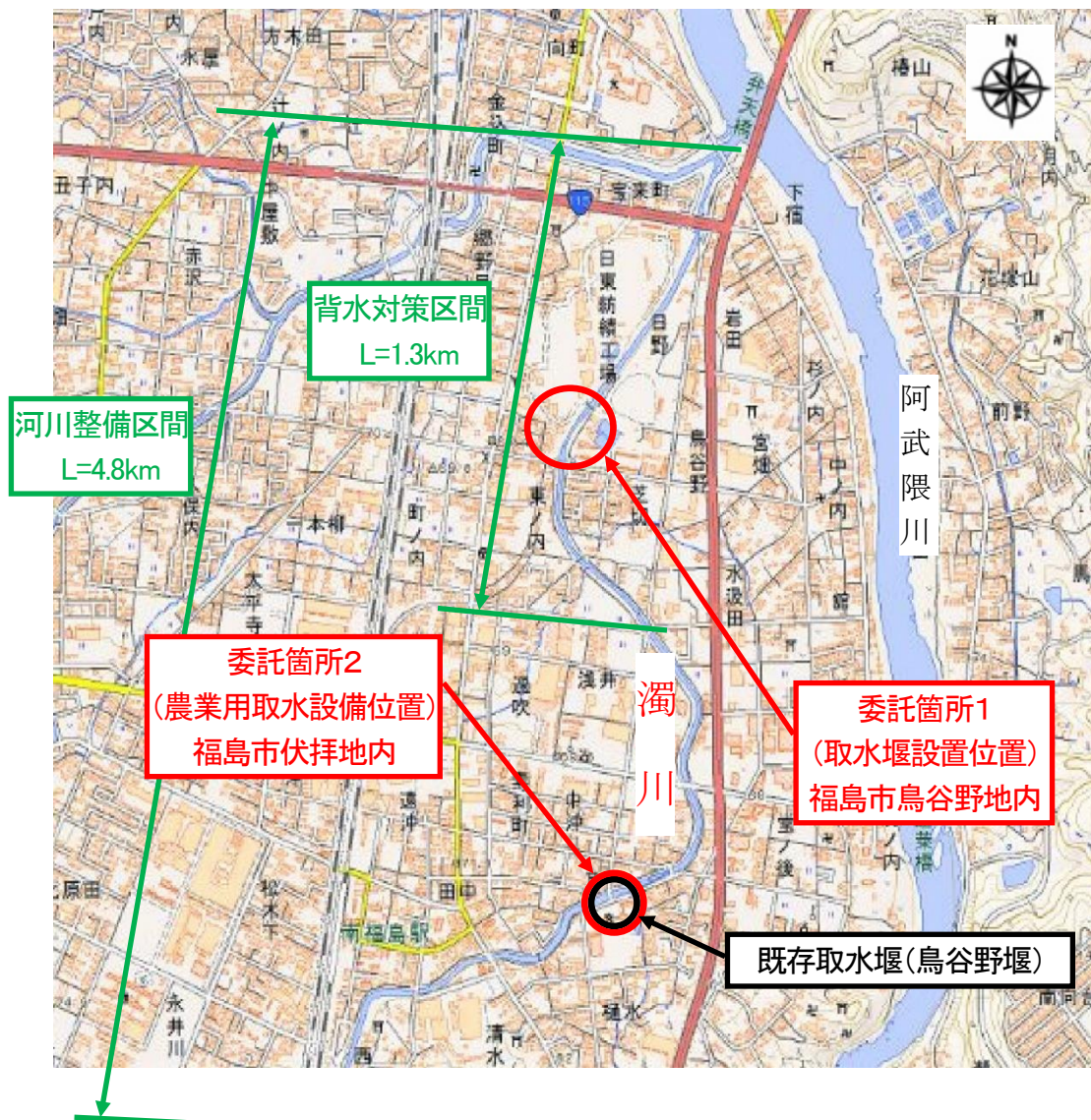
(2) 業務箇所

濁川筋 福島市鳥谷野地内外

(3) 業務箇所に関する管内

県北建設事務所

【位置図】



(4) 業務内容

①種 別 土木設計

②業務内容 取水堰詳細設計一式

③工期（予定）令和7年8月～令和8年3月

2 業務の背景・目的・課題等

(1) 業務の背景

濁川は、阿武隈川へ流れる延長 10km、流域面積 59km² の一級河川である。沿川には福島市の中心市街地をはじめ住宅地や農地が集中しているが、昭和 61 年 8 月の台風 10 号や令和元年 10 月の東日本台風をはじめとする度重なる洪水により浸水被害が発生している。

このため、阿武隈川合流部から L=4.8km 区間を河川整備事業区間と定め、昭和 63 年度から河川整備を行っており、一定の整備効果が発現している。

阿武隈川合流部より L=1.6km 上流には、河積を阻害している 5 径間の引き上げ式ゲートによる取水堰（鳥谷野堰）があり、一連の河川整備を行う上で、取水堰の移設による改築が必要となっている。

(2) 業務の目的

本業務は、事業実施中の一級河川濁川において、河川整備の支障となる取水堰の撤去にあたり、移設先における取水堰（可動堰）と、既存位置における農業用取水設備の整備に係る詳細設計を行うものである。

(3) 業務の課題

① 取水堰（可動堰）の設置予定箇所には、工場施設が近接しており、施工時の掘削等の影響に配慮した施工計画が必要である。

② 濁川は、短時間豪雨による急激な水位上昇が発生する河川であり、このことを踏まえた施工計画が必要である。

③ 取水堰（可動堰）や農業用取水設備の設置予定箇所は、人家や小学校、工場が連担する市街地であることを踏まえ、狭小な施工ヤードにおける効率的な施工に配慮した施工計画が必要である。

3 評価テーマ

(1) 近接構造物（工場施設）への影響に配慮した施工計画に関する留意点

(2) 河川特性を踏まえた施工計画に関する留意点